

平成30年第13回(12月)大玉村教育委員会定例会会議録

1 日 時

平成30年12月13日(木曜日) 午前8時30分

2 場 所

大玉村農村環境改善センター2階 農事研修室

3 出 席 者

教育長 佐藤 吉郎 1番委員(教育長職務代理者) 伊藤 忠和

2番委員 斎藤 雄一郎 3番委員 須藤 綾子 4番委員 高島 由美子

4 欠 席 委 員

なし

5 説明のために出席した職員

教育部長 菊地 健 教育総務課長 橋本 哲夫

生涯学習課長 溝井 久美子 指導主事 佐久間 仁

6 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名委員及び書記の指名

日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について

報告第2号 教育総務課の報告事項について

報告第3号 生涯学習課の報告事項について

日程第4 今後の行事予定について

日程第5 その他

日程第6 次回委員会の日程について

7 議事内容及び経過

教育長 平成30年第13回教育委員会定例会を始めます。議事に入ります。

日程第1 会期の決定について。本日1日限りでよろしいでしょうか。

教育委員 「異議なし」

教育長 会期は、本日1日とします。

日程第2 会議録署名委員及び書記の指名について。会議録署名委員に1番委員さん、2番委員さんをお願いします。書記については、生涯学習課文化振興係、戸田伸夫係長を指名します。

日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について、11月15日から12月13日までの事務処理について主だったことについて報告します。

○11月18日、第30回ふくしま駅伝が行われました。敢闘賞を獲得できました。選手の皆さんに頑張ってくださいました。応援ありがとうございました。

○11月21日、平成31年度教育委員会関係行事等調整会議。主だった行事に

ついて審議を行いました。主だったものを申し上げます。今年中止になってしまったスポーツフェスタ。それについては来年に延期ではなく中止にして、3年間どうしたらよいか時間をかけて検討する方向で了解をいただきました。その代わりに昨年まで行われていました「おおたま・オータム・フェスタ」を土曜日に実施としました。それからもう一つ、毎年実施している健康マラソンですが、これも非常に意義のある行事で、11月2日の土曜日開催で大筋の方向性が固まりました。その他、来年度の授業時数が大変厳しいのですが、その中で教育計画、教育課程を組んでもらいます。それから生涯学習課関係では、文化祭は例年に倣って実施したいと思います。いろいろな行事が立て込んでいて整理を要するとの意見も出ました。例えば、スポ少の交流会とスポーツクラブの交流会、これを同じ日にやったらいいのではないかという意見があって、行事の見直しや整理をしながら来年度実施でご了解いただきました。

○11月24日、学生講師との懇談。おおたま未来塾で福島大学生13名の講師と、反省会と慰労会とを合わせて民話茶屋で実施しました。卒業する学生以外には、来年もぜひ来てくださいとお願いをしました。

○11月26日、第1回市町村立学校統合型校務支援システムの在り方検討協議会。学校では子どもに関する情報があふれ、それらを別々で整理しています。例えば成績であったり、指導の記録であったり、内申書や通知表、出席簿。それらを一元化し、県下統一するように県の方で動きました。導入時に各市町村が45万円ぐらい、毎年約35万円の経費を想定しています。大阪府の事例では、導入により1日1時間近く先生方の勤務時間を短縮出来て、有効に活用できるようです。来年2月にもう一度会議を開いて、2020年度からの導入を目指します。

○12月3日、辞令交付。空席となっていました社会体育係長として牧野君へ辞令交付を行いました。

○12月4日～12月7日まで、12月定例議会が開催されました。15の議案がありまして、条例関係が7件、補正予算関係、それから人事案件があり、伊藤忠和委員が再任となりましたので、この後辞令交付があります。

そのほか主だったものを申し上げます。資料1をご覧ください。行政報告です。全部説明するのは時間の関係で割愛させていただきます。教育委員会関係は5ページの教育総務課関係。大きな行事はありませんでしたが、両小学校・中学校で年に3回毎年行っておりますオープンスクール。大玉村の先生方が実施校に行って、授業をもとにして研究協議を重ねます。加えて、コミュニティ・スクール委員さんにも授業を見ていただいて、その後それぞれの学校で計画した内容についてコミュニティ・スクール委員会を開催していただきました。それから、生涯学習課関係が6ページです。文化祭が10月27日から11月5日までの10日間開催され、期間中の来場者が1,500人、作品は、昨年よりも約200点多く出品されました。今年は健康マラソンが30回記念大会だったため、3日、文化の日に読売ジャイアンツの走塁コーチに就任されました鈴木尚広さんに講演をいただきました。それから、11月4日の健康マラソン大会には2人のゲスト

ランナーに参加していただき、村の小中学生全員が学校行事として参加しました。そして、ふくしま駅伝、先程申し上げた通りです。村の部8位で、敢闘賞を受賞しました。以上が行政関係です。

7ページからが一般質問の内容です。3番の本多保夫議員からは村内の古墳の管理状況についての質問がありました。二子塚古墳周辺の環境整備はどうなっているのかという質問でしたが、古墳、文化財の管理の在り方について基本的考え方を答弁させていただきました。管理委託料を払っていますが、所有者では手に負えない場合は相談しながら保護保存を図っていきたいと答弁いたしました。それから8ページ。武田悦子議員からは、学校や行政の現場をはじめとする労働環境についての質問でした。先生方の多忙化解消といった点で、今までも何度か質問しましたが、何がどう改善されたかという質問でした。基本的にこの問題は、勤務時間が適正か、長時間勤務と子ども達の教育をどうするかなど、方向性の異なる問題をどう整理するか考えていかななくてはならないと初めに申し上げました。資料にあります部活動の休養日の設定で成果が出ている。部活動指導員の配置、県内で数少ない英語専科指導員の配置などにより多忙化解消を図ります。また、校務支援システムの導入についても積極的に進めていきますとお答えしました。学校側も勤務時間を意識して工夫されています。それから、地域ボランティアの存在が多忙化解消にもつながっていると答弁させていただきました。また、ここには書いていませんが、夏休みを3日短縮することにより子ども達に余裕もできたし、それが先生方の多忙化解消につながっています。それからもう一つ、9ページですが、社会的弱者を支える地域をどのようにして作っていくかという質問がありました。学校でどのような教育をしているのかという質問がありまして、大きくは座学、教科での指導、中学3年生の公民分野。総合の時間で福祉というものを大山・玉井両小学校に取り入れて、実際に老人ホームの訪問や介護体験など、子ども達に体験を通して学ばせていると答弁させていただきました。それから、「小さな親切運動」を行っておりまして、支え合いの社会づくりについての答弁をさせていただきました。

以上が答弁の概要でございます。2ページに戻ります。

○12月11日、「友好の翼」結団式がありました。今年は33名の子ども達が参加し、初めてホームステイを行います。新たな一歩だと思います。2月には大竹国民中学がこちらを訪れます。私たちの方も大竹国民中学からの子ども達を温かく迎えらるようによりしっかり交流してきてくださいと激励致しました。

○12月12日、「おおたま生き粋大学」の閉講式でした。68名の参加で、最高齢は92歳の方です。改めて充実した事業だなと感じました。

同日夕方、県教組安達支部の方にお出でいただきました。一番は多忙化解消について話し合いでした。武田悦子議員に答えたような内容についてお話しして、来年の夏休みをどうするかという話になり、まずは二本松・本宮・大玉が統一することを大前提に、来年も夏休み3日短縮の方向で話し合いをしました。行事の精選などについても協議しましたが、方向性についてはこれから精選を図っていく

必要がありますが、そのためには地域の方々、保護者の方々の理解を得る手順が大事なので、それに合わせて取り組んでいくことをお伝えしました。

以上が報告第1号の概要です。報告第1号について質疑がありましたらお願いします。

2番委員 大竹国民中学の方が2月に来られてホームステイをされるとのことですが、何名ぐらいの予定ですか。

教育長 何人来るかは未定です。来るであろうという方向で進めていますが、来ることもまだ確定していません。現在、政策推進課が窓口となって情報を集めているところです。

3番委員 支援員配置検討会についてお聞きします。この検討員会は今後何回か開催される予定なのか。あと、大山小で県にもうークラス要望を出していますが、それを認可された上での検討なのか、内容を教えていただきたいです。

教育長 これは毎年1回行っているものですが、支援・介助を必要とする子供、クラスがどのくらいあるのかを、学校からの申し出をもとに行っています。全部認められればいいのしょうけれど、たいへんな数になってくるので、順位付け・ランク付けをしてもらおう会議です。第三者となりますスクールソーシャルワーカーの増田先生や、児相の心理判定員、役場の福祉担当、村の特別支援担当の先生などが入って協議し、ABCといった形にランク付けをしてもらっています。Aの中でも特に必要な子どもはA+といった形で答申いただいて、それをもとにして8～9名ぐらいの配置を考えております。

新しく支援学級を作るには4名以上という条件があります。それに満たない場合にはケースを見て県が判断しますが、大山は、現在3名で申請をしています。1月に県から認可の結果が来ますが、今回はそれを想定して、大山小に情緒学級ができた場合と、できなかった場合の支援員の配置の在り方の両方を検討していただきました。できなかった場合、該当の児童は玉井小通学になると思うのですが、そうすると今度は玉井が大変な状況になり、8名までが1クラスですが、それに近い形になってくると思います。そうすると先生1人では大変なため、二本立てでの検討会をさせていただきました。後で報告したいと思います。

他にございますか。

教育委員 「質疑なし」

教育長 報告第1号については、承認いただきました。

報告第2号 教育総務課報告事項

教育総務課長 まずは5ページをご覧ください。園児・児童・生徒数の在籍状況ですが、先月からの変更はございません。

3ページをご覧ください。事務事業の主だったものについて報告させていただきます。

○11月22日、スクールバス冬季運行打合せ。12月から山手の雪の多い地域はワゴン車を運行しますので、それに係る打合せをしました。

○11月23日～24日、こどもイングリッシュガイド引率。今年初めての取り

組みでして、本宮・二本松・大玉で浅草に物産展を出店しておりますが、それに合わせまして、同じく本宮・二本松・大玉の生徒、大玉からは女子生徒2名が参加しました。物産展には外国人が大変多いため、外国人と直接話しながら地域の良さを英語でPR・案内するという活動です。県北振興局が主体となって企画しまして、今回、村からも参加させていただきました。他の市町村は保護者同伴で参加しましたが、本村は保護者の方がどちらも参加できないため、教育総務課の職員が引率させていただきました。

○11月28日、本宮方部特別支援教育コーディネーター・支援員合同研修会。幼小中の先生各1名ずつ出席しております。また、幼小中合わせて9名おります支援員も全員参加しました。

○12月3日、コミュニティ・スクール委員会。今回は福島学院大学の先生をお招きして、学校評価の研修会を実施させていただきました。

○12月4日、小中学校スキー教室打合せ。例年実施しております小学校4・5・6年生、中学校1・2年生が参加するスキー教室ですが、本年もあたら高原スキー場で行います。スキー場の担当者、担当の教員が参加して打合せを実施しました。

行事関係は以上です。合わせまして、議会に提出した議案、補正予算について少し説明させていただきます。

まずスクールバスについて。今回2台更新するため、議会に提案し議決をいただいたところです。議案提出の前に見積もり合わせを実施しまして、スクールバス2台16,742,788円で福交整備株式会社が落札しました。

補正予算の主だったものについてご説明いたします。今回は主に事業費、消耗品や電気代、電話代などを精査させていただいて不足分について計上しました。これらは各学校、教育委員会同様の内容です。また、中学校の女子トイレ5か所全てに手すり設置の工事費につきましては、244千円を計上しております。もう一つ、こちらも中学校ですが、新しく道徳が導入されていますので、教師用の道徳の指導書59千円を計上しました。その他につきましては先程ご説明したとおりです。

私からの報告は以上です。

教育長

質問等あればお願いいたします。

2番委員

11月23日～24日のイングリッシュガイドについてです。商工会からも浅草の出店に合わせて準備していたのですが、参加希望生徒の選考は何カ月か前から準備して行われているのでしょうか、この事業が毎年行われるものなのかもお聞きしたいです。

教育総務課長

募集につきましては、中学2年生を対象に公募をかけたところ、自ら参加したいという生徒が無かったために、学校が推薦する生徒に声かけさせていただいての参加となりました。ここに至るまでに3回ほど研修を実施しまして、いずれも参加をいただいております。今後につきましては、今年1回で終わるとは想定していません。次年度以降も実施継続を現時点では考えております。

- 2 番委員 参加した生徒の感想は。
- 教育総務課長 どのようにアプローチすればよいか、現実的にはなかなか難しかったようです。ただ、参加していい経験ができたと話していました。
- 教育長 外国の方と会話をするのですが、質問事項そのものに対する知識が薄く、英語で話すまでは至らなかったようです。例えば、「東京から福島まではどのくらいの距離があるのか。」と聞かれても、子ども達はその距離が分からなくて答えられなかったようです。振興局の局長さんが、先日、御礼にお出でになりましたが、いい事業だと思っています。
- 教育委員 他にございますか。よろしいでしょうか。
- 教育長 「質疑なし」
- 教育長 それでは、報告第 2 号について承認いただきました。
- 生涯学習課長 報告第 3 号 生涯学習課報告事項
- 生涯学習課長 生涯学習課報告事項、主だったものについて報告させていただきます。
- 11月18日、佐藤教育長からもありました、ふくしま駅伝。多くの皆様に応援いただきましてありがとうございました。
- 11月21日、改善センター会議室備品購入入札。机と椅子の入札を行いました。本宮市の大坂屋さんが 185 万円で落札しております。1 月中に納入予定となっております。
- 11月27日、県北地区学校支援実践研修会が改善センターで行われました。学校支援コーディネーターの笹山さんが事例発表を行い、その後に「継続的・安定的な学校支援活動を行うために」と題しまして、パネルディスカッションが行われました。コーディネーターに佐藤勇人先生、パネラーに地域連携担当教職員の大玉中今野先生、学校支援の笹山さん、ボランティア代表で佐瀬さんが、それぞれの立場で学校支援の在り方について意見を出していただきました。
- 11月29日、大玉村民体育館バスケットリング上下調節装置取付工事が終了しまして、さっそくミニバスケットボールの練習に使っております。子ども達はたいへん広くて使いやすいと喜んでいました。
- 12月12日、おおたま生き粋大学第7回学習会、閉講式を行いました。全7回の学習を通して、皆勤者が23名、精勤者が32名でした。また、15年連続で精勤された方が1名おりました、表彰させていただきました。
- 以上簡単ですが生涯学習課の報告とさせていただきます。
- 教育長 ご質問等ありましたらお願いします。
- 4 番委員 屋内運動場の一般開放の利用人数が以前よりも増えていますが、何か取り組みを行ったのかお聞きします。
- 生涯学習課長 特別な取り組みをしていますが、ある程度子ども達に開放日が伝わっているので利用者が増えてきていると考えております。
- 3 番委員 11月23日に行われたスポーツ少年団交流会について、今年度からバスケットボールが加入したため人数が多くなったのかなと思いますが、当日の様子

などを教えていただけたらと思います。

生涯学習課長

毎年恒例の、各少年団の代表から意見発表をしていただきまして、その後、屋内運動場で子ども達は各種ゲームを行い、その間に全部の団体が豚汁を作って、ゲームの後に食べたりしました。子ども達もいろんな人たちと楽しく交流をしていたようでした。

教育長

今年は多かったですね。ホールの固定席まで埋まっていました。

3番委員

混乱とかはなかったですか。

生涯学習課長

そういったものは聞いておりません。

2番委員

何名ぐらいいらっしゃったのでしょうか。

生涯学習課長

200人位かと思います。

教育長

他にございますか。よろしいでしょうか。

教育委員

「質疑なし」

教育長

それでは報告第3号について承認いただきました。

日程第4 今後の日程について

教育長

8ページをご覧ください。

○12月13日～14日、教育委員会研修、よろしくお願ひします。

○12月17日、第2回教育課程編成担当者会議。新しい指導要領に基づく計画を作りながら、新しい指導要領は何を目指しているのかも含めて立案しています。先生方も忙しい中ですが集まっていただいて内容を精選して、打合せをしながら来年度に向けてよりよい教育課程が編成出来るように支援していきたいと思ひます。

○12月20日、特別支援学校設置にかかる打合せ。県の方の動きが停滞しており、いま一度県の特別支援の担当課長にお出でいただきまして、二本松・本宮・大玉の我々3人と、担当の課長に参加していただきまして、今までの経緯、これからの見通しについて打合せを持つこととなりました。

○12月21日、伊藤忠和さんの辞令交付式があります。

○12月25日、友好の翼出発式。去年も冬でした。以前は夏に行っていましたが、向こうの校長先生が夏休み期間以外でと希望されたことから、去年から冬にしました。

○1月20日、第10回教育フォーラム。現在、全国で5,432校がコミュニティ・スクールを設置していますが、これを立ち上げられた貝ノ瀬滋先生という、文科省の視学委員という立場で全国を回っておられる方ですが、その先生にお出でいただいて教育フォーラムを開催します。多くの人に参加していただくために、コミュニティ・スクール委員さんもししたら人が集まるかと話し合ひまして、一つはニーズに応じた分科会を作って熟議をすること。もう一つは新しい試みとして、小さい子供さんがいる保護者さんが参加しやすいよう、託児所を用意したり、県レクリエーション協会の協力により小学生は屋内運動場でレクリエーションを実施したりします。子供と一緒にフォーラムに参加できるという工夫をPRしていきたいと思ひます。

○1月21日、第3回教職員多忙化解消拡大プロジェクトチーム会議。県教育委員会の事務局の先生方、事務所の所長さん、各校の校長先生代表、教育長の代表、私立を含む高校の校長先生、保護者代表、中体連の代表などで検討会を行います。

○1月23日、秋口に予定していました市町村教育委員会連絡協議会安達支会研修会。ご案内を差し上げたいと思いますのでよろしくお願いします。

以上が主な行事予定です。何かご質問がありましたらお願いします。

教育委員

「質疑なし」

教育長

よろしいでしょうか。

それでは、日程第5 その他何かありましたらお願いします。

教育総務課長

今、佐藤教育長からご説明がありました1月23日の市町村教育委員会連絡協議会安達支会研修会のご案内です。今後の行事予定の後ろのページをご覧ください。日程につきましては記載のとおりです。会場は今回、本宮市の中央公民館となります。教育委員さんにご参加いただくようになりますが、研修会と懇親会も合わせてあるようですが、皆さんいかがでしょうか。出席報告がありますので、現時点では皆さん出席で報告させていただきます。都合が悪くなった際はご連絡いただければと思います。

教育長

その他にございますか。

3番委員

生涯学習課の報告事項についての質問ですが、11月27日に行われた学校支援の実践研修会についてです。都合で参加できなかったのですが、参加人数や当日の様子などを伺いたいです。

生涯学習課長

参加人数は47～48人ぐらいだったと思います。パネルディスカッションが終わってからグループ協議となったのですが、私もグループ協議には出ていなかったもので、取りまとめたものを形にして周知できればと思っています。

教育長

事務所主催だったので、資料は事務所が持ち帰りました。後日届くと思いますので、その時はお知らせします。佐藤勇人先生がコーディネーターをした内容は先程生涯学習課長がお話した通りなのですが、それぞれの立場で笹山さん、今野先生、ボランティア代表の佐瀬さん、福島市の生涯学習を担当しています佐久間さんが取組について話されました。中でも、ボランティア代表の佐瀬さんの発表が心に響く内容だったと思いました。

3番委員

ありがとうございました。

教育長

他にありますか。

教育委員

「質疑なし」

教育長

よろしいですか。

日程第6 次回の教育委員会は1月16日（水）9時からでお願いいたします。

以上で閉会とさせていただきます。ありがとうございました。